	世界標準テキストで再構築する 文法の基礎 EGrE-50H
曜日：	**Friday ハイブリッド授業**
時間：	**11:00-12:50**
レベル：	**初級**
講師：	**Ms.大石美幸**
目的：	英文法を一からやり直したい、「漏れ」部分を補強したい、学校英語とは違う視点で学びなおしたいという目的に合わせ、世界標準テキストを用いながら、英文法を再構築していきます。 「世界標準テキスト」とは、「英語を世界で使うにあたり大切な事柄をより抜いて」選んだ、いわば「実践的な」、「すぐに役に立つ」、「外せない」事柄ばかりを集めたテキストと解釈していただき、ポイントの多さゆえに指針を見失いがちな英文法学習に向き合う上での羅針盤のような存在として、本テキストと講座を役立てて欲しいと思います。
授業内容：	上記、世界標準教科書に沿って学んでいきます。見開き二頁で構成された一章ごと進めていきます。 まずは、英文法の一丁目一番地、「動詞の時制」から始めます。現在形、過去形、完了形と進み、その後、能動態・受動態、法助動詞に移ります（今期は現在形と過去形の途中まで）。「動詞周り」を固め、何かしらの表現が英語でできるようになることを最初の目標とします（後に、冠詞や代名詞などを含んだ「名詞周り」に移っていき、英語での表現をさらに確かなものにしていきます）。 長い道のりではあるものの、例文の音読などで実際に英語の音を多分に出しながら、理屈のみの学習にならぬよう「実際に使う・使える」英語を目指し練習を重ねていきます。
教材：	*Essential Grammar in Use, 4th edition; Cambridge University Press* （秋の続き）
備考：	取り扱い教材のレベルとしては初級ですが、テキスト言語が英語のため、英語ならではの説明の仕方、問題文のあり方に慣れるという負荷の分、実際には初中級レベルとも言えます。 ハイブリッド授業：オンライン参加可能